

2019 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【サテライト松島】

◆事業所自己評価……………(事-①～⑨)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月26日 (14:00 ~ 15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	2人	0人	6人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・サービス担当者会などの、ご本人とご家族の想いを聴く時間を増やして、不安や困りごとに対応する。・契約時にサービス内容を説明するのは勿論だが、利用されていないサービスが必要になった際には、改めて詳しく説明する時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・新規の利用はなかったが、サービス担当者会は必要に応じて開催していた。しかし、その後の情報の共有が不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	2	4	0	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	4	2	0	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	5	1	0	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	3	3	0	6

できている点
<ul style="list-style-type: none">・ご本人の様子を見ながら、声掛けの方法や対応の仕方について、支援方法を考慮している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・ご家族や、併用しているサービス (多職種) との関わりは、管理者・計画作成者が中心で、情報の共有不足を感じられる。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・サービス担当者会や多職種との連携にも、多くの職員が参加して情報共有の機会を持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・管理者や計画作成担当者だけが、サポートプランを作成するのではなく、検討・変更の際には、全員の意見が反映出来るように、職員全員で目を通し確認する。・研修を通して、知識の習得と意識の向上を継続して取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・サポートプランの作成・更新が、管理者・計画作成担当者まかせになっていて、目標の共有や職員の意見があまり反映出来ていなかった。・研修に参加することにより、専門的な知識や意識の向上が図られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	0	3	1	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	2	1	1	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	3	1	6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	2	1	6

できている点
<ul style="list-style-type: none">・職員会やチーム会では、自分の意見を発言し支援内容へ反映している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・サポートプランの更新に管理職以外の職員が携わっていない。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・チームで検討する際には、最初にプランを確認してから、支援内容の検討に入るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	3人	1人	6人

前回の改善計画
アセスメントの見直し・更新を、特定の職員だけが行うのではなく、情報の追加や変更は、その時点で知り得た職員が行えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
アセスメントの見直しは、ミーティング等でも話し合い出来ていたが、更新・記録については限定的であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	4	0	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	5	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	3	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	3	1	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	4	1	0	6

できている点
本人の体調や気持ちの変化など、情報をチームで共有して支援方法の再検討・実践することが出来た。また、生活歴を職員会で共有することで、性格や生活環境を検討する機会にもなった。

できていない点
利用者様のつぶやきが、あまり記録・共有されず支援に繋がっていない。

次回までの具体的な改善計画
利用者様のつぶやきを記録して、検討することで、その言葉の背景を考察する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	3人	2人	6人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・各利用者様の民生委員と連絡を取る。・ライフサポートプランと共に私の暮らしまとめシートの記入と更新を行い、自宅での暮らし方を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・民生委員との連絡は、対応が必要な利用者様に限られていた。・生活歴は職員会でも共有されているが、暮らしのまとめシートの記入・更新ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	2	0	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	2	0	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	2	0	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	4	2	6

できている点
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者が、以前から利用していた病院、商店、美容院、趣味の場などを引き続き利用できるように支援している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・民生委員との連絡が限定的であった。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用者様の民生委員や、特に独居の方の近隣住民と連携を取れるようにしておきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	4人	1人	6人

前回の改善計画
既存の資源を途切れることなく支援して、新たな資源の発掘、活用を、サービス担当者会などを通して提案していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様がこれまで利用してきた地域の資源は、可能な限り継続してきたが、新たな発掘とまではいかなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	3	0	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	5	1	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	5	1	0	6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	5	1	0	6

できている点
・ご本人のニーズに合わせて、柔軟にサービスの内容を変更して支援出来ている。

できていない点
・事業所内で物事を解決してしまっていて、地域の資源が上手く利用出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
・利用者様に必要な資源を、職員間で確認して活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

6. 連携・協働

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画
・地域との関わりを知ってもらう為に、参加したことのない職員にも可能な限り、地域の行事に参加する。 ・事業者連絡会で聞いてきた内容を、管理者に報告する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域の行事や事業者連絡会には、可能な限り交代で職員が参加出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	3	0	3	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	3	2	6
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	2	4	0	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	3	1	6

できている点
・サービス担当者会に多職種にも参加をしてもらい、地域の行事には可能な限り参加している。

できていない点
・事業所内に、地域住民が訪れることは少ない。

次回までの具体的な改善計画
・事業所の行事や食事に参加してもらえるように、地域住民に声掛けする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

7. 運営

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	5人	1人	6人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域の行事や活動には、多くの職員が参加して、顔見知りになって意見を聞ける関係性を作る。・事業所のあり方について、研修や会議を通して、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・地域の行事に職員が交代で参加し、住民の意見や現状を知る機会になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	3	2	1	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	1	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	4	1	6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	2	2	6

できている点
<ul style="list-style-type: none">・利用者様・家族からの意見や苦情は、職員間で情報を共有し、即時的に対応している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・地域の方からの意見や苦情が聞ける関係が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域の行事への参加や、無人販売などに来て下さった方への声掛け、近隣の方への挨拶を継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	2人	0人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・事業者連絡会には、交代で参加していく。・自発的に自己成長やスキルアップの為に研修に多くの職員が参加出来るようにしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・事業者連絡会には交代で参加出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	3	2	0	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	0	2	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	1	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	2	0	6

できている点	<ul style="list-style-type: none">・多くの職員が研修に参加出来ている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none">・リスクマネジメントに対する意味は理解しているが、取り組みは出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットで、再発防止をするだけでなく、環境の整備やルール作り、コミュニケーションをしっかりとることによって、事故を未然に防ぐようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 26日 (14:00 ~ 15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用者様の前や、聞こえるような私語を慎む。・バイタル帳を、利用者様の見える所に置かない。・車椅子の利用者様のトイレ利用時も、扉はしっかりしめる。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・利用者様の側で、関係のない私語を話してしまっている時が今も見られる。・バイタル帳の場所も、以前と比べれば意識するようになったが、まだ利用者様の前に忘れて置いてあることがある。・トイレの扉は、職員同志で意識して閉めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	0	5	1	0	6
②	虐待は行われていない	3	3	0	0	6
③	プライバシーが守られている	0	4	2	0	6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	4	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	4	2	0	6

できている点
<ul style="list-style-type: none">・排泄や入浴時、羞恥心に配慮している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・朝のバイタルチェックの際、居室のテーブル上にバイタル帳を忘れて置いてある時がある。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・バイタル帳などの個人情報は、利用者様の目の届かない場所で記入するよう心掛ける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	さくらまちのサテライト事業所として2015年3月に開所。古民家をリノベーションした町家風の建物の前には、地域の住民が作った野菜が無人販売として並び、ベンチに座っておしゃべりや買い物する場としても親しまれています。また、さくらまちとは徒歩圏内の為、人材の効率的な配置と活用が出来るのが特徴です。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライト松島	管理者	松本 明弘		

	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	6人	0人	2人	1人	0人	2人	2人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス担当者会などを通して、利用者様の生活歴や家族の気持ちを確認して、チームで共有する	必要に応じて担当者会を開催出来たが、限定的であった。職員会にて、生活歴の確認をすることが出来た。	事業所自己評価には職員全員で取り組んでいることは確認できたが、その評価が反映されているかは外部から分かりにくい。	サービス担当者会を随時行い、サポートプランに沿った、日々の支援の検討をしっかりと行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内外を綺麗に保ち、地域の方や、ご家族をお誘いして、事業所を見て頂きたい。	蔵の解体もあり、通路が荷物の仮置き場になってしまい乱雑であった。誕生日や食事介助のお手伝いに家族に来て頂くことが出来た。	無人販売やベンチで交流することがあっても、中に入ることがないので、中の様子は分からない。	敷地改修に伴い、事業所裏手の整備と感染症対策にも配慮した環境作りを継続して行っていく、
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事には、積極的に参加して、事業所前の清掃もしっかり行っていきたい。その際、地域の人との挨拶も心掛けたい。	地域の集まりには、昨年同様、交代で職員が参加している。事業所前のベンチに座って休んでいる方に声をかけ、時にはお茶を出して交流が出来た。	地域の集まりには、極力参加している。また、無人販売も、地域交流の場となっている。	地域の行事や会議、清掃は、引き続き積極的に参加し、挨拶を特に意識して行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様の、地域資源を可能な限り利用し続けていけるように引き続き支援していく。事業所外へ出掛けて、地域の方との交流を増やす。	利用者様が利用している、商店や美容院、趣味の教室などを継続して利用できるように支援出来た。	地域資源には何があるのか、自分たちで調べて理解する、職場の環境作りが大事ではないか。	利用者様が、これまで利用してきた資源を継続できるように支援し、これから必要な資源を発掘、繋げていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議では、もっと意見を頂けるように、会議の在り方を工夫したい。	運営推進委員の方にも分かりやすい言葉や目標を立てて、会議に取り組むように心掛けた。	普段の忙しい業務の中、皆さん良くやられていると思っています。事業所の取り組みは理解出来ました。	地域包括や民生委員の意見も頂きながら、地域の情報交換や利用者様の支援方法を一緒に検討していく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練に参加する。防災訓練に、もっと多くの方に参加してもらえるように呼び掛けをする。	防災備品は、少しずつ揃える事ができたが、防災計画が、地域の方に周知されていない。	防災訓練に参加させていただき、消火器の使い方が勉強になり良かった。	事業所の防災マニュアルを、訓練時などに周知していただく。敷地改修による避難経路の見直し。

